

硬化療法を 受けられた方へ



聖マリアンナ医科大学病院
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL

IVRセンター

目次

1. 帰宅後の生活について
2. 病院連絡先



帰宅後の生活について

自宅での注意事項をお伝えいたします。

《治療当日》

1. 治療部位について

- ・ 治療後は痛み、腫れが出現しますが、通常数日で改善してきます。
- ・ 創部の疼痛が強い時には、痛み止めの内服をして下さい。
- ・ 治療部位に包帯を巻いている方は、ほどけたりズレたりしない限りそのままをお願いします。

2. 治療部位の安静について

- ・ 当日は創部に負担がかかるため、運動はお休みください。
- ・ 入浴・シャワーはしないでください。

3. 飲食について

アルコール飲料の摂取は禁止です。その他の飲食に制限はありません。

《治療当日》

- 治療部位の痛み、腫れが続くこともあります。痛みが強い時には、痛み止めの内服をして下さい。
- 治療部位の皮膚が、赤色や青色に変色することがありますが、徐々に薄くなっていきます。
- 治療部位に包帯を巻いている方は、同じように3日間、巻き直しをして下さい。その後はお手持ちのサポーターなど使用しても良いです。
- 治療部位に貼付している絆創膏は、包帯を巻き直す時に剥がして下さい。包帯をしていない方は、朝剥がして下さい。
- ◆ 呼吸困難、治療部位の感覚異常、感じたことの無い強い痛みが出た場合は、お問い合わせ下さい。
- ◆ 針を刺したところから出血した場合は、血が出ている部位をしっかりと10分程度押さえて下さい。
- 治療部位の痛み、腫れがある場合、ご自分の動ける範囲で行動して下さい。
- 普段通りの生活で問題ありません。入浴も出来ます。

病院連絡先

ご不明な点がありましたら、
下記連絡先までお問い合わせください。

住所

〒216-8511

神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1

電話

044-977-8111 (代)

周術期・IVR外来受付（内線2320）

